

公的備蓄等に係る基本的な考え方

- 公助による物資確保は、自助・共助による物資確保を補完
- 生命・健康維持の観点から重点備蓄品目を府・市町村で共同備蓄
(府・市町村それぞれの区域の最大被害想定に基づいて確保することを目安)
- 重点備蓄品目及び数量
 - ・ 全壊・焼失により個人による備蓄が活用できなくなった短期避難者を対象
 - ・ 他地域からの支援又は流通在庫方式での調達が困難な発災後24時間内に対応

食料	1人当たり2食(アレルギー対応を考慮)
飲料水	1人当たり1週間(別途応急給水等を確保)
毛布等防寒用具	1人当たり1枚
簡易トイレ	100人当たり1基
おむつ(大人用)	75歳以上の10%について1人当たり8枚
おむつ(子供用)	0～3歳児について1人当たり8枚
女性用衛生用品	13歳～50歳女性の25%について3枚

- 市町村は、重点備蓄品目以外の生活物資や避難所運営資機材の備蓄や調達に努力。京都府は、市町村間の融通及び流通在庫方式での調達等を通じた物資の確保を実施

参考

全壊・焼失による市町村別の最大避難者数

地域	市町村名	全壊・焼失による 最大避難者数と地震	
丹後	京丹後市	38,615	郷村断層帯
	宮津市	8,635	山田断層帯
	伊根町	427	山田断層帯
	与謝野町	14,193	郷村断層帯
	小計		
中丹	舞鶴市	7,816	上林川断層
	福知山市	25,680	三峠断層
	綾部市	16,455	上林川断層
	小計		
南丹	南丹市	10,735	殿田-神吉-越畑断層
	亀岡市	18,947	埴生断層
	京丹波町	2,076	三峠断層
	小計		
京都市	京都市	257,197	花折断層帯
山城	向日市	9,041	有馬-高槻断層帯
	長岡京市	17,567	有馬-高槻断層帯
	大山崎町	3,438	有馬-高槻断層帯
	宇治市	20,069	生駒断層帯
	城陽市	22,067	生駒断層帯
	久御山町	2,989	有馬-高槻断層帯
	八幡市	10,175	有馬-高槻断層帯
	京田辺市	15,475	生駒断層帯
	井手町	2,561	奈良盆地東縁断層帯
	宇治田原町	2,215	奈良盆地東縁断層帯
	木津川市	16,144	奈良盆地東縁断層帯
	精華町	4,703	生駒断層帯
	和束町	2,056	奈良盆地東縁断層帯
	笠置町	1,460	木津川断層帯
	南山城村	1,958	木津川断層帯
	小計		
京都府全域		280,000	花折断層帯